2026~2027年度 テーマ　CREATE LASTING IMPACT　― 持続可能なインパクトを生み出そう ―
2026~2027年度 R.I.会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ （トランス・アマディRC／ナイジェリア）

Rotary Club of Sasebo

SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会　長：納所　佳民　　幹　事：指山　立
事務所：佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本店内　TEL 0956-22-7720　FAX 0956-25-6323
例会場：レオプラザホテル佐世保（毎週水曜日）　TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/　E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

令和 8 年 11 月 11 日　第 3,641 回例会　NO 17

《本　日》会員数 81 名(出席規定免除 19 名)・出席 51 名・欠席 30 名・(内免除者欠席 10 名)・ビジター 2 ゲスト 1 名・出席率 62.96 %

《10月28日》会員数 81 名(出席規定免除 19 名)・出席 48 名・欠席 33 名・(内免除者欠席 10 名)・メークアップ 6 名・修正出席率 76.06 %

会長挨拶

会長　納所　佳民



皆さま、こんにちは。

本日は、先週開催されました国際ロータリー第2740地区、2026~27年度地区大会について、まずご報告をさせていただきます。

11月7日土曜日には、地区大会の記念ゴルフ大会に、私と古賀副会長、指山幹事、境副幹事の4名で参加してまいりました。

他クラブのロータリアンの皆さまとゴルフを通じて親睦を深め、大変有意義な時間となりました。

また、同日の夜には地区大会記念前夜晩餐会にも私と幹事で参加いたしました。

当クラブからは安部パストガバナーにもご来賓としてご参加いただき、他クラブの会長・幹事の方々と交流を深めることができました。

翌8日の日曜日には、出島メッセ長崎で開催された地区大会の本会議に参加してまいりました。

当クラブからは、福田パストガバナーをはじめ、17名の会員の皆さまにご参加いただきました。ご登録をして頂いた会員の皆様にも感謝申し上げます。

休日にもかかわらず、多くの皆さまにご参加いただきましたこと、会長として大変嬉しく思っております。

最後の懇親会までご参加頂いた会員の皆様にも、心より厚く御礼申し上げます。





さて、今回の地区大会では、佐世保ロータリークラブにとって、大変嬉しい表彰がございました。

まず、個人表彰では、米倉洋一郎さんが35年連続出席者として表彰されました。

35年間という長きにわたり例会への出席を続けてこられたことに、心より敬意を表します。

また、田中丸善保さんと松本英介さんが、在籍50年以上の会員として表彰されました。半世紀以上にわたり、ロータリアンとしてクラブを支えてこられたことは、私たちに

とって大変誇らしいことでございます。
米倉さん、田中丸さん、誠におめでとうございます。
そしてクラブ表彰では、2025～26年度のポリオ基金への寄付実績で、佐世保ロータリークラブが地区内第6位として表彰されました。
これも会員の皆さまお一人おひとりのご理解とご協力の賜物でございます。
改めまして、心より感謝申し上げます。
さて、今回の地区大会で特に印象に残りましたのが、記念講演です。
講師は、プロバスケットボールチーム「長崎ヴェルカ」の代表取締役社長兼ゼネラルマネージャー、伊藤拓摩さんでした。
長崎ヴェルカは、今年5月にB1リーグで見事に優勝を果たし、長崎県民に大きな夢と感動を与えてくれました。
しかし、伊藤社長のお話で私が最も印象に残ったのは、単に試合に勝つことが目的ではない、ということでした。
バスケットボールを通じて地域を盛り上げ、長崎を元気にすること。そして、子どもたちの夢や成長に役立つことを言われていました。
昨年は「長崎の為に」というスローガンを掲げ、地域とともに歩む活動を続けてこられたそうです。
また、伊藤社長ご自身も、長崎ヴェルカに来られてから考え方が変わり、自分自身も成長することができたとお話しされていました。
私は、このお話に大変共感いたしました。
企業経営も同じではないでしょうか。
企業にとって利益を上げることは大切ですが、それだけが目的ではありません。
社員を育て、お客様のお役に立ち、地域社会に貢献すること。
その積み重ねが、企業の成長にもつながるものと思います。
伊藤社長のお話は、今年度の中島健太郎ガバナーの地区テーマ、
「夢を語ろう 感動を分かち合おう！」にも通じる、大変素晴らしい講演だったと思います。
さて、続きまして、佐世保ロータリークラブの会員に関する嬉しいニュースを二つご紹介したいと思います。
まず、梅ヶ枝酒造の長野さんです。
11月5日付の長崎新聞でも紹介されましたが、1787年創業という歴史ある梅ヶ枝酒造では、「長崎」という名前のウイスキーづくりに取り組まれています。
伝統ある酒造りの技術を生かし、新たな分野へ挑戦されていることは、大変素晴らしいことだと思います。
ぜひ、全国、そして世界に誇れるブランドへと育てていただきたいと思います。
そして、松尾慶一さんの会社、白山陶器さんです。
このたび、磁器製トレーの「AMUSE(アミューズ)」シリーズが、2026年度グッドデザイン賞を受賞されました。
誠におめでとうございます。
波佐見焼の伝統を守りながら、現代の暮らしに合った新しいデザインを生み出されていることに、同じ経営者として大変敬意を表しております。
お二人に共通するのは、地域に根差した伝統や技術を大切にしながら、新しいことに挑戦し続けておられることです。
こうした素晴らしい経営者の方々が、私たち佐世保ロータリークラブの仲間であることを、大変誇らしく思います。
さて、最後に、私どもの会社についても一つご報告をさせていただきます。
一昨日の11月9日、午前11時から長崎県庁で開催されました「共家事・共育て2026」のセレモニーに出席してまいりました。
このたび、九州ワーク株式会社がパートナー企業として認定され、平田知事より認定証をいただきました。
「共家事・共育て」とは、家事や子育てをお母さんだけに任せるのではなく、お父さんも一緒になって家事や育児に参加し、家庭と仕事を両立できる社会を目指す取り組

みです。
私どもの会社では、育児休業の取得率100％を実現し、子育て中の社員が安心して働ける職場環境づくりに取り組んでおります。
また、社員のお子さんたちに、お父さんやお母さんが実際に働いている職場を見学してもらう機会も設けております。
子どもたちにとって、普段家庭で見るお父さんやお母さんが、一生懸命働いている姿を見ることは、大変貴重な経験になると思います。
そして、働く親にとっても、子どもたちに自分の仕事を見てもらうことは、大きな励みになるのではないでしょうか。
今回の認定は、こうした取り組みを評価していただいたものと受け止めており、大変嬉しく思っております。
私は日頃から、「企業は人なり」という考えを大切にしております。
社員が安心して働き、家庭を大切にしながら、仕事にもやりがいを持てる環境をつくることが大事であると思っております。
そして、社員だけではなく、その家族の幸せも考えることが、経営者として大切な責任だと思っております。
先ほどご紹介した伊藤社長の「勝つことだけが目的ではなく、地域や子どもたちの成長に貢献する」というお話にも、共通するものを感じました。
企業は利益を上げるだけではなく、社員とその家族を大切にし、地域社会に貢献する存在でなければならない。
これは、私たちロータリアンが大切にする職業奉仕の精神にも通じるものではないでしょうか。
これからも会員の皆さまとともに、職業を通じて地域社会に貢献し、奉仕の輪を広げてまいりたいと思います。
以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。

例会記録

◯ロータリーソング「我等の生業」
◯ゲスト
第2740地区ロータリー財団委員会
委員長　吉岡　義治 様
◯ビジター
佐世保南RC　会長　下川　弘樹 さん
幹事　曽和　英徳 さん

幹事報告

幹事　指山　立

1.国際ロータリー第2740地区
2026-27年度ガバナー　中島健太郎 さん
地区大会実行委員長　瀬崎　陽三 さん
長崎東ロータリークラブ
会長　甲斐　亮 さん
地区幹事　米濵　誠二 さん
2026-27年度　国際ロータリー第2740地区
地区大会ご参加の御礼

2.国際ロータリー第2740地区
ガバナー総合事務所
2026-27年度RLI研修会　パートⅡ
12月13日㈰　(9:30開場) 10:00～

3.佐世保北ロータリークラブ
幹事　内海　一洋 さん
例会変更のお知らせ

4.長崎県共同募金会長崎支会
支会長　宮島　大典 様
赤い羽根共同募金について（お礼）

委員会報告

■親睦活動委員会

委員長　長島正太郎



きたる11月18日㈬レオプラザホテル佐世保におきまして、新会員研修会並びに例会、新会員歓迎懇親会となって

おります。新会員研修会は、16時から、例会及び新会員歓迎懇親会は18時30分からとなっております。皆様のご参加よろしくお願いいたします。

■ロータリー情報・文献記録委員会

委員長　長野　哲也



11月18日㈬
レオプラザホテル佐世保
16:00～　新会員研修
18:30～　例会
18:50～　新会員歓迎懇親会

昼間の例会ではなく時間変更になっておりますので、ご注意ください。

その他の報告

■朗遊会　　**幹事　出端　隆治**



朗遊会より11月14日㈯佐世保カントリー倶楽部で本年度第2回目の朗遊会を開催いたします。集合は11:00、午後のスループレーとなりますので、昼食を早めにお済ませいただき、ご準備願います。

尚、当日は、国際ソロプチミストのゴルフコンペ内での開催となります。受付ではソロプチ分の会費4,000円を納めていただきますので、宜しくお願いします。朗遊会の会員順位発表は次週以降の例会で行います。

次に、3月の朗遊会に関して、年度当初は3月13日に開催予定でしたが、当日がIMと重なった為、3月27日㈯11:00集合に変更させていただきますので、宜しくお願いします。

■カラオケ会　　**幹事　境　竜馬**



2026-2027年度の第1回カラオケ会を開催します。カラオケを通じみなさまとの懇親を深め、楽しみたいと思います。

歌わずに盛り上げることが好きな方も大歓迎です。ご多忙のことと存じますが、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

ロータリー３分間情報

初瀬　隆太



皆さん、こんにちは。有限会社アールテックの初瀬です。

今回、11月の『ロータリーの友』で、元プロ野球選手のGG佐藤さんの講演記事を読み、感じたことをお話しさせて頂きます。記事のタイトルは「失敗のない人生には成功もない」です。

GG佐藤さんといえば、2008年の北京オリンピックでの落球を思い出す方も多いと思います。記事の中で、その失敗によって大きな批判を受け、「死にたい」と思うほど苦しかったと振り返っています。

しかし、私が印象に残ったのは、その失敗そのものではありません。

GG佐藤さんは高校でも大学でも補欠でした。それでも夢を諦めず、自分はホームランバッターになると決め、努力を続けました。その結果、プロ野球選手になり、さらにはオリンピック日本代表にまでなりました。

記事の中で、「人生、思い通りにはいかなくても、やった通りにはなる」という言葉がありました。

私も仕事の中で失敗をします。土地家屋調査士として業務を行う中で、思うようにいかないことや反省することがあります。測量や境界立会の仕事では、一つの判断や説明がその後に大きな影響をおよぼすこともあります。そのため失敗を恐れる気持ちはあります。

しかし、この記事を読んで感じたのは、失敗しないことが大切なのではなく、失敗した後にどう向き合うかが大切だということです。

GG佐藤さんは、北京オリンピックでの失敗を経験したからこそ、今はその経験を講演などで伝え、多くの人を励ます立場になっています。最終的には「あのエラーがあって良かったと思えるようになった」と語っ

ていました。
　失敗した事実は変えられません。しかし、その失敗をどう受け止め、次につなげるかは自分で選ぶことができます。
　私たちも年齢を重ねると、失敗を恐れて新しい挑戦を避けがちになります。しかし、挑戦しなければ成功もありません。失敗を恐れず一歩を踏み出すことが、人生をより豊かにするのではないかと感じました。
　私自身も、測量や登記で失敗しないよう努めつつ、もし失敗したときはオリンピックと違って全国放送されないとGG佐藤さんのように前向きに受け止めたいと思います。GG佐藤さんの記事を読み、改めて「失敗を恐れず挑戦することの大切さ」を考える機会になりました。
　ご清聴ありがとうございました。

慶　　祝

出席・例会委員会　米倉洋一郎

○永年会員表彰
　安部　直樹 さん（48年）

○在籍50年表彰
　田中丸善保 さん

○在籍・出席35年表彰
　米倉洋一郎 さん



ニコニコボックス

親睦活動委員会　髙木　明生

第2740地区ロータリー財団委員会委員長
佐賀南RC　吉岡　義治 さん
　本日はよろしくお願いします。

佐世保南RC　会長　下川　弘樹 さん
幹事　曽和　英徳 さん
　佐世保南RCより所用で参りました。用事は済みましたが、せっかくの機会ですので、メークアップさせていただきます。よろしくお願いいたします。

納所　佳民 会長、指山　　立 幹事
境　　竜馬 副幹事、坂本　　敏 さん
出端　隆治 さん、本岡　　眞 さん
大久保利博 さん、廣瀬　章博 さん
福田　金吾 さん、中島　　顕 さん
山口　健二 さん、甲斐　義博 さん
安達　幸太 さん、増本　一也 さん
福田　金治 さん、中村　徳裕 さん
梅村　良輔 さん、林　　魁悠 さん
山縣　千穂 さん
　第2740地区ロータリー財団委員長　吉岡義治さんの卓話に期待してニコニコします。

長野　哲也 さん
　昨年度は誕生祝いでも使っていただいておりましたウイスキーですが、11月7日よりジャパニーズウイスキーとして販売を開始しました。「長崎」という銘柄です。非常に良い出来で喜んでおります。
　ところが、波佐見町のウイスキーメーカーも同じ「長崎」や「佐世保」の銘柄でウイスキーを販売される事になりました。
　弊社は黒い箱に入った「長崎」ですので、お間違いなきようお願いします。

草津　栄良 さん、髙木　明生 さん
今吉　俊博 さん、古賀　久貴 さん
　誕生記念月をお祝いいただきありがとうございます。

梅村尚一郎 さん、長島正太郎 さん

結婚記念月をお祝いいただきありがとうございます。

芹野　隆英 さん

佐世保南RC下川会長、曽和幹事の突然のご来訪、心より歓迎いたします。

◇

ニコニコボックス	前回累計	599,000円
	本日合計	35,000円
	累　　計	634,000円

卓　　話

「みんなの財団」

第2740地区ロータリー財団委員会
委員長　吉岡　義治 様
（佐賀南RC）



皆さんこんにちは。本日は伝統ある佐世保RCにお招きいただき、誠にありがとうございます。また、ポリオプラスへの多大なご寄付にも心より御礼申し上げます。私は地区財団委員長として、いわば「財団の広報」のような立場から、ロータリー財団の意義や寄付の本質についてお話しさせていただきます。

ロータリーは1905年、シカゴの小さな一室で、親睦と仕事の助け合いから始まりました。そこに「人のため、世のために役立とう」という奉仕の精神が加わっていきます。障害のある子どもたちの教育支援など素晴らしい実践が広がる一方で、「本分である職業奉仕に専念すべきか、それとも社会奉仕活動に乗り出すべきか」という激しい議論が巻き起こりました。この対立を乗り越える指針となったのが、1923年の「決議第34号」です。ここで示されたのは、奉仕の実践はクラブ組織ではなく「一人ひとりのロータリアン」が担うものであり、クラブの役割はそうした「実践する人間を育てること」だという考え方でした。異なる業種の人間が集まり、お互いを磨き合いながら、理論と実践を結びつけていく――これこそがロータリー独自の哲学なのです。

第一次世界大戦の最中だった1917年、アーチ C. クランフ会長が「世界で良いことをしよう」と基金の設立を呼びかけました。最初の寄付はわずか27ドル50セントでしたが、これがロータリー財団の大きな一歩となりました。その後、大恐慌や第二次世界大戦という試練の時代にも、創始者ポール・ハリスの遺志や会員たちの善意に支えられ、世界平和を担う青少年の留学プログラムへと発展していきました。元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんも、日本人女性初のロータリー奨学生として世界へ羽ばたかれた一人です。

現在、私たちが力を注いでいるポリオ根絶活動は、1979年にロータリーが独自に始めたものです。当初は無謀だと言われましたが、WHOやゲイツ財団などと手を結び、今日では発症数を99.9%まで減らすことができました。現地パキスタンなどでは、命の危険にさらされながらポリオワーカーや護衛の方々が懸命に活動を続けており、そうした犠牲の上に私たちの奉仕が成り立っていることを忘れてはなりません。

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付のみで運営されています。集まった資金は3年間しっかりと運用して増やした上で、各国の活動へと届けられます。米国の第三者評価機関からも17年連続で最高評価を受けるなど、その透明性と信頼性は世界基準です。

ロータリーとは、「親睦を通じて人を育て、その人が社会に奉仕する」ための場所です。一人ではできない大きな事業も、財団への寄付を通じて全員がその一部となり、世界平和へとつなげていくことができます。本日の話が、皆さまのロータリー観を深める一助となれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。







【今週のランチ】



＊今後の例会予定＊

11月18日　夜例会（新会員歓迎懇親会）
25日　新会員卓話　山下　達也 さん
（東京海上日動火災保険㈱
佐世保支社長）
12月 2日　佐世保青年会議所
理事長　山崎　昭毅 様
9日　医療法人社団石坂脳神経外科
会長　石坂　博昭 様
16日　佐世保商工会議所青年部
会長　田中　邦作 様
23日　新会員卓話　守田　伸英 さん
（㈱商工組合中央金庫
佐世保支店長）
30日　指定休会

＊西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定＊

未定

＊長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定＊

日時／11月24日㈫　19:00～
会場／ホテルオークラJRハウステンボス
2F おしどりの間

＊西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メークアップにもなりますのでご活用ください。
＊RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

（今週の担当：藤井　鉄平　カメラ担当：今吉　俊博）

クラブ会報委員会	委員長：安達　幸太	委　員：安福　竜介・川口　直人
	副委員長：今吉　俊博	藤井　鉄平・林　健児